

問1	聖武天皇が鎮護国家の思想に基づき、中央の東大寺に対して、日本各地の諸国に建立させた寺院の名称として適切なものはどれですか。（2017年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 本山	2. 禅寺	3. 氏寺	4. 国分寺
問2	男女雇用機会均等法が制定された背景や、その内容についての説明として最も適切なものはどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 企業に対し、採用や昇進の機会を男女平等に提供することを求め、性別による差別を禁止している。	2. 労働者の生存権を保障するため、1日の労働時間や最低賃金について全国一律の基準を定めている。	3. 政治、経済、社会のあらゆる分野において、男女が対等な構成員として活動できる社会の実現を理念として掲げている。	4. 働く人々が育児や介護のために休暇を取得できるよう、企業に制度の整備を義務づけている。
問3	阿賀野川のように蛇行する河川の流域において、等高線のわずかな広がりから確認できる周囲より少し高い「微高地」は、古くから集落や畑として利用されてきました。この土地が、周囲の低い土地ではなく居住地として選ばれた理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 土砂が堆積した栄養豊富な平坦地であり、水を引き込みやすいため大規模な水田開発に適しているから。	2. 河川が山地を削って作った階段状の地形で、敵の侵入を防ぐ防衛拠点として有利だから。	3. 河口付近で堆積した砂が海風を防ぐ役割を果たし、温暖な気候が保たれるから。	4. 洪水による浸水被害を避けやすく、周囲の低地に比べて水はけが良いため。
問4	明治新政府が「富国強兵」を掲げて行った改革において、1873年に発布され、満20歳になった男子に兵役を義務づけた法令は何か。（2023年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 地租改正法	2. 版籍奉還	3. 学制	4. 徴兵令
問5	江戸幕府が18世紀前半に行った享保の改革では、幕府の財政を立て直すために様々な政策がとられました。このうち、新たな耕作地の拡大を目指した政策の目的として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2019年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 俵約令を徹底させることで、農民が消費する米の量を抑えるため	2. 株仲間の公認を通じて、商業資本を農村の開発に独占させるため	3. 幕府領からの年貢収入を増やして、逼迫した財政を改善するため	4. 目安箱に寄せられた意見に基づき、全国の農地に新しい用水路を引くため
問6	アラスカの広大な原野において、太い輸送管が支柱によって地面から一定の高さに保たれた状態で地平線まで続いている様子が見られます。この施設に関連する記述として正しいものはどれですか。（2024年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 永久凍土が広がる寒冷地において、原油を輸送するために建設されたパイプラインである。	2. 乾燥帯の砂漠において、貴重な地下水を都市部へ供給するために建設された外来河川の引水管である。	3. 熱帯雨林の湿地帯において、銅鉱石を効率よく港まで運ぶために建設された輸送路である。	4. 季節風による大雪の影響を避けるため、石炭を地上から浮かせて運ぶ専用の鉄道高架である。
問7	明治時代の近代化において、西洋の技術や新しい制度は、多くの場合、首都となった東京などの東日本から導入され、そこから全国へと広がっていきました。このような文化や技術の伝播について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 1873年に徴兵令が施行されると、まず東日本の農民が兵役に従事し、その数年後に西日本でも制度が適用された。	2. 学制の普及により、まず東北地方で小学校の就学率が100%に達し、その後、東京や大阪などの都市部へ広がった。	3. 文明開化の影響で普及した「ざんぎり頭」や「牛鍋」は、京都の伝統文化を重んじる東日本へと逆輸入される形で広がった。	4. 1872年に新橋・横浜間で日本初の鉄道が開通した後、順次、大阪・神戸間など西日本や地方都市へと路線が拡大された。
問8	平安時代初期の仏教は、奈良時代の仏教が政治に深く関わったことへの反省から、人里離れた山奥に寺院を建立して厳しい修行を行うという特徴を持っていました。この時期に、現在の和歌山県にある高野山に金剛峯寺を建て、真言宗を広めた人物は誰ですか。（2018年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 空海	2. 鑑真	3. 最澄	4. 聖徳太子
問9	1930年代のドイツにおいて、ヒトラー率いるナチ党が政権を掌握し、議会制民主主義を否定した一党独裁体制を確立した背景と、その政治手法について述べたものとして適切なものはどれですか。（2016年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 世界恐慌による経済混乱の中で国民の支持を広げ、政権獲得後は他政党を強制的に解散させ、言論の自由を制限した。	2. ビスマルクによる統一直後の混乱を抑えるため、皇帝の権限を強化し、平和的な外交政策を通じて民主主義を維持した。	3. ロシア革命の影響を強く受けて共産党と協力体制を築き、労働者中心の合議制による政治を推進した。	4. 第一次世界大戦の戦勝国として多額の賠償金を得たことで経済を再建し、多党制による安定した議会運営を行った。
問10	労働基準法が定める「労働条件の最低基準」に関する記述として、法的な仕組みを正しく説明しているものはどれか選びなさい。（2021年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 最低基準に違反した場合でも、労働者が同意していれば使用者が罰則を受けることはない。	2. 法律の基準はあくまで目標であり、企業の経営状況によっては守らなくてもよいとされている。	3. 労働者と使用者が合意して書面に残していれば、法律の基準を下回る契約も有効となる。	4. 法律の基準に達しない労働契約を結んだ場合、その部分は無効となり、法律の基準が適用される。
問11	飛鳥時代から奈良時代にかけての歴史的な出来事をまとめた記録において、日本は遣隋使や遣唐使といった使節を繰り返し中国へ派遣していた。このような使節が派遣された主な目的として最も適切な説明はどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）			
	1. キリスト教や鉄砲といったヨーロッパの新しい技術を中国経由で導入するため	2. 中国の優れた統治システムや文化を学び、日本国内の政治体制を整えるため	3. 中国の軍事的な援助を受けて、朝鮮半島の諸国を武力で制圧するため	4. 中国の皇帝から日本の王としての地位を認めてもらい、朝貢貿易を独占するため
問12	ある5つの県の統計において、総人口が約284万人の県と約57万人の県では、人口構成に大きな差が見られます。総人口の規模が地域の社会構造に与える影響を説明したものとして、正しい記述を選びなさい。（2022年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 総人口が際立って多い地域では、年少人口や生産年齢人口の数も多く確保されるため、労働力や次世代の担い手の層が厚くなる。	2. 総人口が少ない県は、高齢者の絶対数が少ないため、総人口が多い県よりも高齢化率が低く抑えられる傾向にある。	3. 総人口が多い県は総面積も広いため、過疎地域の面積割合がゼロになり、生産年齢人口の比率が全国で最も高くなる。	4. 総人口と生産年齢人口の数には相関関係がないため、総人口が最小の県であっても、若年層の人数が最大の県を上回ることがある。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 国分寺	聖武天皇は、仏教の力で国を護るために、全国の国（地方行政単位）ごとに国分寺と国分尼寺を建てるよう命じました。都の平城京に作られた東大寺はそれらの総本山としての役割を担い、全国的なネットワークを通じて国家の安寧を祈る体制が整えられました。これは、地方に対する中央政府の権威を示す役割も果たしました。
問2	答え 1 企業に対し、採用や昇進の機会を男女平等に提供することを求め、性別による差別を禁止している。	男女雇用機会均等法は、特に「職場」における機会と待遇の平等に焦点を当てた法律です。募集や採用の段階だけでなく、入社後の配置、昇進、教育訓練、さらには定年や解雇に至るまで、性別を理由に差をつけることを禁じています。他の選択肢にある「社会全体の参画」は男女共同参画社会基本法、「労働条件の最低基準」は労働基準法、「仕事と家庭の両立」は育児・介護休業法の内容であり、それぞれ目的が異なります。
問3	答え 4 洪水による浸水被害を避けやすく、周囲の低地に比べて水はけが良いため。	氾濫原において、自然堤防は周囲の「後背湿地」などの低い土地に比べてわずかに標高が高くなっています。このため、大雨の際にも浸水のリスクを相対的に低く抑えることができ、集落の形成に適していました。一方で、水を得やすい低い土地は主に水田として利用されるという、地形に応じた土地利用の工夫が見られます。
問4	答え 4 徴兵令	明治政府は、欧米列強に対抗できる近代国家をつくるため、武士に代わって国民が直接国防を担う仕組みを整えました。この法令により、身分に関係なく一定の年齢に達した国民に兵役を課す「国民皆兵」の原則が確立されました。
問5	答え 3 幕府領からの年貢収入を増やして、逼迫した財政を改善するため	江戸時代中期、幕府は深刻な財政難に直面していました。徳川吉宗が行った享保の改革では、財政基盤を安定させるために、幕府領において新たな耕作地を切り拓く新田開発が強力に押し進められました。これにより、幕府が徴収する年貢収納高を直接的に増やすことが意図されていました。
問6	答え 1 永久凍土が広がる寒冷地において、原油を輸送するために建設されたパイプラインである。	北アメリカの北極海沿岸などで産出される原油を、凍結しない港まで運ぶために建設されたのがアラスカのパイプラインです。この地域特有の「永久凍土」という環境条件に対応するため、一般的に地中埋設ではなく、高床式のような構造で地上に設置されているのが大きな特徴です。
問7	答え 4 1872年に新橋・横浜間で日本初の鉄道が開通した後、順次、大阪・神戸間など西日本や地方都市へと路線が拡大された。	日本の近代化におけるインフラ整備は、政治の中心地である東京（新橋）とその玄関口である横浜の間から始まりました。この鉄道開通は文明開化を象徴する出来事であり、その後、経済の拠点であった関西圏（大阪・神戸間）へ、さらに私鉄の発展とともに日本全国へと鉄道網が張り巡らされていきました。このように、新しい技術が特定の拠点（東日本）から順次全国へと広がったことは、近代化の重要な特徴です。
問8	答え 1 空海	平安時代初期、遣唐使として唐に渡った空海は、帰国後に高野山（和歌山県）を拠点として真言宗を開きました。これまでの都市型の仏教とは異なり、山の中で修行に励むスタイルは、当時の平安文化の大きな特色の一つとなりました。同じ時期に活躍した最澄は、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を広めています。
問9	答え 1 世界恐慌による経済混乱の中で国民の支持を広げ、政権獲得後は他政党を強制的に解散させ、言論の自由を制限した。	1929年に始まった世界恐慌により、ドイツ経済は深刻な打撃を受け、大量の失業者が発生しました。この社会不安を背景に、ナチ党は急速に勢力を拡大しました。ヒトラーが首相に任命されると、ナチ党は全権委任法を成立させて議会の立法権を奪い、他政党の禁止や言論統制を行うことで、民主的なワイマル体制を崩壊させ、一党独裁体制を築き上げました。
問10	答え 4 法律の基準に達しない労働契約を結んだ場合、その部分は無効となり、法律の基準が適用される。	労働基準法は「強行法規」と呼ばれ、当事者の意思に関わらず適用される強い力を持っています。もし法律よりも低い賃金や、法律を超える長時間労働を契約で決めたとしても、その部分は法律上無効となり、強制的に労働基準法の定める基準へと書き換えられます。
問11	答え 2 中国の優れた統治システムや文化を学び、日本国内の政治体制を整えるため	当時の日本は、大陸の先進的な文明を取り入れることで中央集権国家を確立しようとしていました。小野妹子などの使節とともに多くの留学生や学問僧が中国へ渡り、律令制度や仏教、芸術などを学ぶことで、大化の改新や平城京の建設といった国づくりに大きく貢献しました。
問12	答え 1 総人口が際立って多い地域では、年少人口や生産年齢人口の数も多く確保されるため、労働力や次世代の担い手の層が厚くなる。	地域の社会の維持には、割合（率）だけでなく、実数（絶対数）としての人口規模が大きな影響を与えます。総人口が多い地域は、少子高齢化という課題を抱えていたとしても、絶対数としての生産年齢人口や年少人口が多いため、経済活動を支える労働力や将来の担い手が一定数確保されやすいという特徴があります。これに対し、総人口が少ない地域では、割合に関わらず絶対数が不足し、社会機能の維持が困難になる「過疎」の問題が顕著に現れやすくなります。